

芸術鑑賞会

11月28日、本校体育館で芸術鑑賞会が行われました。今年度は F's カンパニーさんをお招きし、「たゆたふ」という演目で演劇を上演していただきました。生徒にとってはプロの演劇を間近で観ることのできる大変貴重な機会となりました。

以下に生徒の感想を一部抜粋してご紹介します。

私は今回の演劇を観て、人は何かのきっかけで別人ように変わることができるんだと思いました。まことくんは最初、小学生並みに拗ねて何もしていなかったけど、みずほちゃんの件を通して優しさと思いやりのある青年になっていました。悲しいことがあってもそれを乗り越えると何かが変わる。良い事も悪いことも人生のなかでは大切なことなんだと思いました。(1年生 女子)

今日、「たゆたふ」という演劇に出会うことができ、本当によかったです。今までプロの演劇を観た事はありませんでしたが、これが本物の「演劇」なんだなとすごく感動しました。照明や機器の設置の工夫、そしてブル転の仕方や音響を流すタイミングなどが1つ1つ丁寧になされていて、本当に感動しました。キャストの皆さんの演技力の高さは本当にすばらしかったです。(2年生 女子)

「たゆたふ」は人ではない人に似た生物で人間のペットや労働力として飼われます。劇を見ていて、「たゆたふ」に対しての価値観が一人ひとり違って、家族のように接する人もいれば、労働力として、また会社の利益として接するひともいて、ストーリーがとても面白かったです。(3年生 男子)

ところどころ笑いもあり真剣な部分もあり、ちょうど良い感じでした。役者の人たちひとりひとりの演技が今まで観た演劇のなかで1番すごかったです。また違う作品を観たいと思いました。これからも長崎を代表するみなさんを応援したいと思いました。また機会があれば自分で行って今回とは違った視点で観て違った感想を持ちたいです。(3年生 男子)

